

市政記者各位

令和7年2月28日
経済観光文化局史跡整備活用課

福岡城天守台発掘調査の許可について

文化庁へ申請していた福岡城天守台の発掘調査について、下記のとおり許可が出ましたのでお知らせします。

記

1. 許可日

令和7年2月21日 付

2. 調査計画

(1) 測量調査

発掘調査に先立ち、基礎図作成のため本丸から天守台にかけて測量を実施します。

(2) 発掘調査

天守台の礎石周辺において、作業員による発掘調査を実施します。

(3) 石垣調査

天守台石垣の構造・強度確認のため、レーダー探査による調査を実施します。
石垣調査は発掘調査と並行して実施予定です。

(4) 地盤調査

ボーリング調査や圧密度調査などにより天守台の地盤を調査します。
調査は発掘調査終了後の実施予定です。

3. 調査開始

令和7年4月より着手予定（ただし令和7年度予算の成立が前提となります。）

4. その他

- ・調査の進捗などにより調査手順が変更となる場合があります。
- ・発掘調査中は、天守台に立ち入りができない場所が発生しますので、ホームページ等により別途お知らせします。

〈参考〉福岡城の天守台について

福岡城は福岡藩初代藩主、黒田長政が1601年から7年の歳月をかけて築いた城です。

福岡城の天守台は大中小の3区画で構成されており、大天守台がいわゆる天守台と呼ばれるものです。大天守、中天守の語は江戸時代の文献には見られず、明治以降に呼ばれるようになったものと考えられていますが、小天守の語は18世紀後半の江戸時代後期の文献に見られます。

天守台の上面の大きさは東西約25m、南北約22mで、天守台の内部は地下室式の穴蔵になっており、建物を支えるための礎石が40個残っています。

天守台の標高は36mで、天守台の上からは市内を一望できたとみられます。

経済観光文化局文化財活用部史跡整備活用課
担当：中村・大塚
TEL：092-711-4470（内線4470）
FAX：092-733-5537